令和7年度 (論理・表現Ⅰ) シラバス

教科	英語	科目	論理・表現Ⅰ		
単位数	3	学年	1	類型	共通
教科書	be Smart English Logic and Expression I (いいずな書店)				
学習目標	(1) 言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。 (2) コミュニケーションに必要な言語的な知識や技能を身に付け、表現につなげる。また知識・技能習得のための学習方法を身に付ける。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	L1 Meeting People L2 Holidays and Weekends L3 Making Plans L4 Travel L5 Study and Activities L6 Food L7 School Life	自分のことを話す 現在形 休日・週末にしたことを話す 過去形 予定について話す 未来の表現 旅行について話す 現在完了形 学習・課外活動について話す 過去完了形 食べ物について話す 助動詞① 学校生活について話す 助動詞②
2 学期	L8 Daily Life L9 Transportation Issues L10 The Future L11 Staying Healthy L12 New Products L13 Hobbies and Interests L14 The World of Nature L15 Trouble and Accidents L16 Technology and Invention	日常生活について話す 助動詞③ 交通機関の問題について話す 受動態 将来したいことについて話す 不定詞① 健康について話す 不定詞② 新しい製品について話す 不定詞③ 趣味・関心について話す 分詞① 自然について話す 分詞① トラブル・事故について話す 分詞② 技術・発明について考える 関係代名詞①
3 学期	L17 Achievements L18 Cities and Towns L19 Living Environment L20 Social Problems L21 Making Wish L22 Cross Cultural Communication L23 Giving Opinions	達成したことを話す 関係代名詞① 都市・町について話す 関係副詞 生活環境について話す 比較① 社会問題について話す 比較② 願い事について話す 仮定法 異文化を理解する 接続詞 意見を述べる that 節

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解して、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	・定期考査 ・小テスト
思考・判断・表現	知識及び技能を活用して課題を解決する等	・定期考査

	のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けてる。	・小テスト
主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。	・パフォーマンステスト ・課題